広報おおの

大野ええとこ㉒

梅屋デコンボ（万歳・獅子舞）

ページ
年頭のあいさつ……2
ＨＯＰＥ大賞受賞……3
市景観賞、定例市議会……　4～　5
市民のページ……10～11
話題の広場……12～13
お知らせ……14～15

URL　http://www.city.ono.fukui.jp/
E-MAIL　yamabiko@city.ono.fukui.jp

平成16年(2004年)
1月号
No. 700
古紙配合率 100%再生紙を使用しています

年頭のあいさつ

大野市議会議長
本田　章

新年あけまして
おめでとうございます。

市民の皆様には、日ごろから市政に対する温かいご理解と絶大なるご協力をいただき、厚くお礼を申し上げます。

より豊かで住みよい市（まち）を目指し、さらに創意工夫を重ねて皆様のご期待に応えられるよう決意を新たにしております。

本年も変わらぬご支援・ご協力を賜りますとともに、皆様のご健勝とご多幸を心よりご祈念申し上げ、新年のごあいさつといたします。

大野市長
天谷光治

ご健勝で輝かしい新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

今我が国においては、急激な少子高齢化や社会経済の変化の中、あらゆる制度、仕組みが変ろうとしており、構造改革が積極的に進められ、大きな転換期を迎えています。

本年は市制50周年を迎え、重要な節目の年でありますので、大野市の発展に向けて力一杯努めてまいります。

尚一層のご支援ご協力をお願いしますとともに、皆様のご多幸と飛躍の年になりますようお祈り申し上げます。

元旦

HOPE大賞を受賞

地域に根ざした住まい・まちづくり

HOPE賞
「御清水周辺整備」

昨年十月、市は「地域に根ざした住まい・まちづくり」を進めるＨＯＰＥ（ホープ）計画の特別表彰「ＨＯＰＥ大賞」を受賞しました。

このＨＯＰＥとは「Ｈｏｕｓｉｎｇ ｗｉｔｈ Ｐｒｏｐｅｒ Ｅｎｖｉｒｏｎｍｅｎｔ」の頭文字をとったもので、直訳すると「適切な環境の住宅」の意味となります。

ＨＯＰＥ計画は、旧建設省により昭和五十八年度に創設されたものです。計画では、それぞれの地域の、気候・風土、伝統、文化、地場産業などを大切にしながら、地域の発意と創意により、住まいづくり・まちづくりを進めることを目的としています。

現在、このＨＯＰＥ計画推進協議会に、各都道府県や百七の市区町村ほか、各団体などが加盟しています。

市では昭和六十年度に「大野市ＨＯＰＥ計画」を策定。その計画に基づき、これまでに元町会館など木造による集会所の整備をはじめ、周囲の景観を損なわない市営住宅や市街地の小公園整備など、城下町の景観を生かしたまちづくりや雪に強いまちづくりなどを進めてきました。

今回、そのような取り組み全体が評価され、特別表彰を受賞。全国で、当市を含む十四市町が表彰を受けました。

またＨＯＰＥ大賞のほか、「御清水周辺整備」が、ＨＯＰＥ賞を受賞。「明治公園整備事業」と「三番ポケットパーク」「インフィル型市営住宅」が、それぞれＨＯＰＥ奨励賞を受賞しました。

HOPE奨励賞
「明治公園整備事業」

HOPE奨励賞
「インフィル型市営住宅」

HOPE奨励賞
「三番ポケットパーク」

第四回大野市景観賞

第四回大野市景観賞が決まりました。

この賞は、平成九年から二年に一度行っているものです。優れた景観づくりに貢献している建築物や工作物などを対象とした「建築部門」と、環境美化や保全など景観の維持向上に携わる個人や団体を対象とする「活動部門」があります。

今回は、自薦他薦を合わせ、全部で十九件（建築十七件・活動二件）の応募がありました。

その中から実施要綱の規定に基づき、都市景観審議会で、書類審査や現地視察などを行い選考。建築部門二件・活動部門一件を決定しました。

建築部門　鳥山昌純氏所有　店舗併用住宅（元町６－８）

この住宅は、平成15年に改修されたものです。七間通りに面した場所に位置し、２階部分に設けた格子などの歴史を感じさせるデザインが、周辺のまちなみと調和しています。

玄関部分から突き出て設けたショーウィンドウが、洋服店らしく明るい雰囲気をかもし出しているほか、壁面を白色、柱などを茶系の色彩とし、周辺の建築物との調和を図っています。

建築部門　村上寛典氏所有　猪野毛邸　正門、薬医門（新田３－８）

100年以上経過し老朽化した門を、平成12年に改築したものです。かつては村上氏と姻戚関係にある猪野毛氏が所有していました。

改築の材料には、門の古材を積極的に利用。新建築と意識させないよう落ち着いた色彩を用いるなど、周辺との調和が図られています。

この地に残された門を改築し、周辺景観への配慮を行ったことなどが評価されました。

活動部門　花のジュータン（乾側地区）

平成７年ごろ、田の雑草対策として、２～３人の仲間で、あぜにシバザクラを植え始めたのがきっかけ。乾側地区全域に協力者が広がり、現在、32人が活動しています。

４月から５月末にかけ、田や農道のあぜ一面に広がる、じゅうたんを敷き詰めたようなシバザクラの花。毎年、着実に面積を広げ、市の玄関口に壮大で美しい景観をつくり出していることなどが評価されました。

定例市議会

除雪機械の借り上げ料など
一般会計に三千九百万円余りを追加

第三百三十回の定例市議会が、十二月三日から十七日にかけて開かれました。

「一般会計補正予算案」や「大野市国民健康保険事業特別会計補正予算案」をはじめ「大野市個人情報保護条例案」など全十五議案を審議。いずれも原案どおり可決・同意されました。

また、継続審査となっていた決算認定議案二議案も、原案どおり認定されました。

一般会計では、歳入・歳出にそれぞれ三千九百六十九万五千円を追加。予算総額は百四十三億六千九百二十六万九千円となりました。前年度同期と比べ二・一％の減です。

主な事業は、除雪経費やホームヘルプサービスの利用が増えたことなどに対応する障害者居宅生活支援事業、また高額医療費の支給システムを導入する老人医療費適正化対策事業などです。

人事案件も同意

任期満了に伴う、教育委員会委員の任命と、固定資産評価審査委員会委員の選任について、次のとおり同意されました。

教育委員会委員

東方治男（64歳・中津川）

固定資産評価審査委員会委員

清水英男（58歳・明倫町）

敬称略

12月補正　一般会計の主な事業

◆土木費

・除雪経費（除雪機械借上料）
……５０,０００千円

・下水道事業特別会計繰出金
（消費税還付金による市債償還利子分の減）……－３３,０２８千円

◆民生費

・障害者居宅生活支援事業
（ホームヘルプサービスなどの利用増）
……８,３２９千円

◆衛生費

・老人医療費適正化対策事業
（高額医療費支給システムの導入）
……１,６００千円

◆総務費

・コミュニティ助成事業
…… ６,９００千円

臨時市議会

第三百二十九回臨時市議会が、十一月二十一日に開かれました。

人事院勧告に基づき、一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案や、一般会計の補正予算案など五議案を審議。いずれも原案どおり可決・承認されました。

平成16年4月1日実施

大野市個人情報保護制度

個人に関する情報で、特定の個人が分かるすべての情報のことです。

具体例としては、**氏名、住所、年齢、職業、所得、家族状況**、などがあります。

適正な取り扱いへ

コンピューターやインターネットなどの技術により、大量の情報が迅速で効率的に処理され、私たちの生活の利便性は大変向上しました。

しかしその一方で、行政機関や民間事業者が、大量の個人情報を保有することにより「自分の情報が知らない間に漏れているのではないか」「誤った情報が利用されたり収集されたりしているのではないか」といった不安が大きくなっています。

このような個人情報は、不適正に取り扱われることにより、個人の権利や利益などを侵害する恐れもあります。

そこで市が保有する個人情報について適正に取り扱うため、利用や提供について制限を設けた「大野市個人情報保護条例」を制定しました。

対象となる個人情報

個人情報とは、

情報に対する請求

条例では、市が保有する個人情報の取り扱いについて次のとおり定めています。

・自分の個人情報について開示の請求ができます

・開示された情報が事実と異なる場合、訂正を求めることができます

・情報が適正に取り扱われていない場合、利用の停止を請求することができます

個人情報ファイル

個人情報ファイルは、市が保有する個人情報事務の内容や項目などを記録したものです。ファイルは四月一日から市役所で閲覧できます。

問い合わせ先　総務課行政係（☎66・1111内線244）

みんなでスポーツクラブ発足

昨年の「みんなでスポーツ」の様子

より充実したスポーツ環境目指し

昨年十二月、総合型地域スポーツクラブとなる「みんスポクラブ」が発足しました。

この総合型クラブは、種目や年齢などの枠を超え、幅広い競技に、それぞれの必要に応じて、気軽に参加できるスポーツクラブのことです。

スポーツ人口の拡大や生涯スポーツの推進をはじめ、指導者の資質向上や一貫指導による優秀な選手の育成、またスポーツ施設の有効活用や地域コミュニティー形成などの効果も期待されています。

この「みんスポクラブ」の発足により、これまで開催されてきた市のスポーツ教室「みんなでスポーツ」が、クラブ活動の一環として行われることになりました。

現在、プログラムは二十種目以上を予定。さらなる内容の充実や会員拡大などが期待されています。

クラブでは「だれもが、いつでも、どこでも、いつまでも」を目指し、四月以降に活動を本格化させる予定です。

興味のある人は、事務局（☎66・6308）か、教育委員会スポーツ課（☎66・1111内線531）まで。

「みんスポクラブ」は次の内容を目指しながら活動を行います

①いろんな種目に参加できる

バレーボールやサッカーなどのチームスポーツ、陸上やテニスなどの個人スポーツ、そのほか武道や健康体操など、幅広い種目に参加できるクラブを目指します。

②子どもから大人、高齢者まで活動できる

子どもの相撲教室や、大人によるニュースポーツサークル、親子でのレクリエーション活動など、さまざまな年齢が活動できる内容を目指します。

③いろんな目的で活動できる

「うまく・強くなりたい」「楽しみたい」「体力をつけたい」「健康でいたい」「子どもを指導したい」など、さまざまな目的で活動のできるクラブを目指します。

④だれでも入会できる

「年齢」や「できる、できない」「うまい、下手」や「経験のある、ない」は、クラブ活動に関係ありません。自分の目的に応じて活動のできるクラブを目指します。

⑤会員の希望で活動内容が増える

「親子でバドミントンを定期的に行いたい」会員が集まれば「○曜日の○時、○○体育館で親子バドミントン」などと活動内容を増やすことが可能です。また、スポーツのほか文化的な活動なども予定しています。

編入合併を承認

大野市・和泉村合併協議会

十一月十四日、第二回大野市・和泉村合併協議会が、和泉村ふれあい会館で行われました。

その中でまず、合併協定項目の調整方針として、基本原則を次のように定めました。

①一体性の確保
②行政サービスの向上
③負担の公平
④健全な財政運営
⑤行政改革の推進

続いて、合併の方式や新市の名称、事務所の位置など、基本四項目について協議。次の内容を承認しました。

・合併の方式は「編入」
・新市の名称は「大野市」
・新市の事務所の位置は、現在の大野市役所の位置

このほか合併の期日については、継続して審議を行うこととし、議員と農業委員の定数や任期に関しては、小委員会を設置し付託。その結果を受けて、協議することとなりました。

また十一月二十六日には、有識会館で第三回協議会が行われ、継続審議となっている内容のほか、新たに四項目を審議。三項目について次のとおり承認しました。

・和泉村の財産および債務はすべて大野市に引き継ぐ
・和泉村の一般職の職員は、すべて大野市の職員として引き継ぐ
・条例や規則などは大野市のものを適用し、今後、協議調整された内容を踏まえ、整理を行う

合併の期日については、再度継続して審議を行うことになり、和泉村の町・字の名称については、和泉村の意向を尊重し協議することが決められました。

その結果、和泉村の町・字の名称については、全戸を対象としたアンケートを行い、その結果を基に話し合われることとなりました。

問い合わせ先
大野市・和泉村合併協議会（☎66・1600）

第43回衆議院議員総選挙と第19回最高裁判所裁判官国民審査

昨年十一月九日、衆議院総選挙と最高裁判所裁判官国民審査の投票が行われました。

当市の投票率は小選挙区が六二・一五％、比例代表が六二・一二％、国民審査が六一・〇四％でした。

過去最低の投票率となり、衆議院議員小選挙区では、前回と比べ五・一七ポイントの減となりました。

比例代表選出議員選挙

○当日の有権者数
男　14,881人
女　16,644人
合計　31,525人

○投票者数と投票率
男　9,469人（63.63％）
女　10,113人（60.76％）
計　19,582人（62.12％）

○有効投票　18,522票
○無効投票・その他　1,060票

[政党別の得票数]
自由民主党　9,627票
民主党　5,824票
公明党　1,624票
日本共産党　968票
社会民主党　479票

小選挙区選出議員選挙

○当日の有権者数
男　14,873人
女　16,643人
合計　31,516人

○投票者数と投票率
男　9,473人（63.69％）
女　10,115人（60.78％）
計　19,588人（62.15％）

○有効投票　19,193票
○無効投票・その他　395票

[候補者別の得票数]
当選　山本　拓　62,558票
（大野市分　7,854票）
当選（比例代表）　若泉　征三　43,143票）
（大野市分　5,465票）
平泉　渉　31,120票
（大野市分　5,163票）
宇野　邦弘　5,118票
（大野市分　711票）

最高裁判所裁判官国民審査

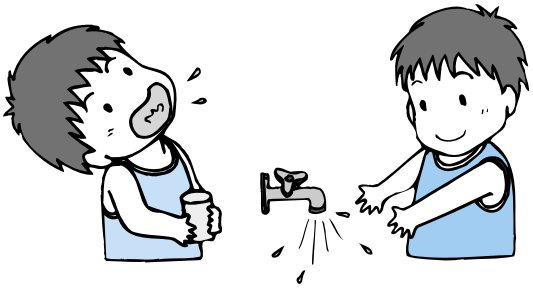
○当日の有権者数
男　14,873人
女　16,643人
合計　31,516人

○投票者数と投票率
男　9,293人（62.48％）
女　9,944人（59.75％）
計　19,237人（61.04％）

冬の感染症を予防しましょう

健康通信 2004.1 No.178 保健センター

毎年、冬から春にかけ流行する、さまざまな感染症。これらは細菌やウイルスを原因とするもので、子どもなど抵抗力が弱い場合、特にかかりやすいようです。今回は、子どもに多く見られる冬の感染症などを紹介します。



感染性胃腸炎

赤ちゃんや小さい子どもがよくかかる感染症です。

主な症状は、吐く、下痢をするなどで、体の水分や電解質が失われるため、十分な水分補給をして脱水症状を予防することが大切です。

吐き続けて元気がなくなった、唇が乾く、尿が少ないなどの状態が見られる場合は、脱水症状が疑われます。早めに受診しましょう。

水分補給には、電解質のバランスが調整された市販のイオン飲料などが効果的です。食事は、脂肪分の多いものなどは避け、消化が良いものを与えましょう。

この予防には、帰宅時や調理前などに、手洗いをしっかりと行うことが大切です。子どものおむつを変えた後やトイレの後なども、しっかり手洗いを行いましょう。

インフルエンザ

この時期、最も怖い感染症がインフルエンザです。五歳から十四歳ぐらいの年齢でかかる率が最も高く、保育園や学校など集団生活の中で感染することが多いようです。

普通の風邪より感染性が強く、高熱、頭痛、関節痛など全身に症状が見られます。

肺炎や気管支炎、中耳炎や脳炎など合併症をおこしやすい、全身の症状が重症化しやすいなどの特徴があります。

予防法としては、

・十分な栄養を取り、過労や夜更かしを避ける
・流行時には、なるべく人混みに入らない
・帰宅時に、手洗い・うがいをする
・室内の乾燥を防ぎ、加湿や換気を行う
・のどの粘膜を保護するためにマスクを利用する
・予防接種を受ける

などが挙げられます。

この予防接種には、感染予防と重症化予防の二つの効果があり、接種して二週間後から約五カ月間、持続するとされています。

接種の回数は、間隔を置いて二回と薬事法で定められていますが、近年かかった経験など個人によって差があるため、医師の説明や指示を受けるようにしましょう。

～ちょっと気になる健康料理～

変わりおつぼ

（エネルギー：271キロカロリー　塩分：0.6グラム）

サトイモが入ったぜんざい「おつぼ」。この伝承料理に、ひと工夫を加えた一品です。寒い日にどうぞ。

①洗ったアズキを少量の水となべに入れ火にかける。煮立ったら一度煮汁を捨て、800ccの水を入れて柔らかくなるまで煮る。
②なべに50グラム（半量）の砂糖を入れ弱火でしばらく煮る。十分煮えたら残りの砂糖を入れ、なじんだところで塩を加えて火を止める。
③皮をむいたサトイモを煮る。柔らかくなったものを熱いうちにつぶし、ソバ粉を加える。耳たぶくらいの硬さに練り、2～3センくらいの大きさに丸める。
④なべに湯を沸かし、③で作った団子を入れる。浮かんできたところで冷水の入ったボウルにとる。
⑤②のアズキに団子を入れ、2～3分煮て出来上がり。

材料（4人分）

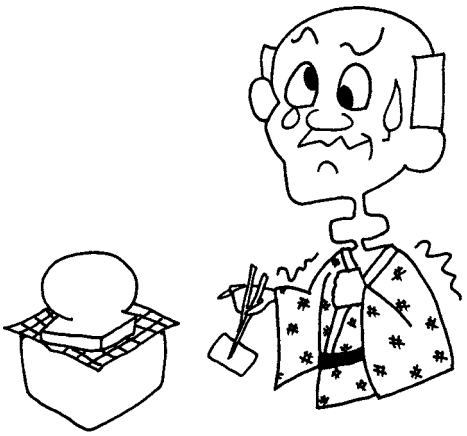
アズキ・・・130グラム	砂糖・100グラム
サトイモ・・120グラム	塩・・小さじ2分の1
ソバ粉・・・80グラム	水・・800cc

メニュー考案：食生活改善推進員（若葉会）

皆さんの健康づくりを後押しします・保健センター（☎65・7333）

暮らしのアドバイス

気をつけよう！もちの事故



お雑煮やおしるこ、焼きもちなど、もちを食べる機会が多くなるこの時期。毎年、もちをのどに詰まらせたことによる窒息事故が起きています。注意しましょう。

原因の多くは丸飲み

お正月になると、もちを詰まらせたことによる窒息事故が、必ずと言っていいほど発生します。

これは食べ物を丸飲みしてしまうことが原因と言われ、大きな塊が誤って気管へ入ることで、呼吸が出来なくなるものです。

歯が無かったり入れ歯だったりするお年寄りや、歯の生えそろっていない乳幼児に起こりやすく、最悪の場合、死亡することもあります。

のどに詰まらせやすい食べ物としては、もちをはじめ、みかん、ちくわ、ピーナッツ（幼児の場合）などが挙げられます。

中でも、もちの場合は、粘りが強いことなどから簡単に取れず、指を入れて取り除こうと焦った結果、逆に奥へ押し込んでしまった、といったことが多く起こっています。

また、苦しがって歯を食いしばり、取り除こうにも、口の中へ手を入れられないという場合もあります。

詰まったときの対処

・すぐに救急車を呼ぶ
・手のひらで背中をたたく
・詰まったもちなどが、手で取れるかどうか試す（異物を奥へ押し込む可能性があるなど、無理そうであればすぐにやめる）
・口を開け、あごをのけぞらせ、口とのどが一直線となるような状態にしてから、掃除機の細い先端を使って吸い込ませる（スイッチを切った状態で掃除機を入れる、唇や舌を吸い込まないよう注意）

また、救急車が来る前に異物が取れた場合でも、呼吸停止の状態などによって、体へ予想以上の負担がかかっていると考えられます。しっかりと治療を受けましょう。

食べ方など工夫し予防

・食べやすい大きさに切る
・事前にお茶などの水分を十分に取っておくなど、のどを潤してから食べる
・食べるときは、ゆっくりとよくかんで
・食事の合間も、水やお茶など水分を取って、のどを潤すよう心がける

「身に覚えのない請求」が急増中！

最近、知らない相手から、突然請求を受ける「身に覚えのない請求」に関する相談が増えています。

このような、はがきや封書などによる「身に覚えのない請求」は、何らかの方法で入手した名簿などを元に、架空の請求を不特定多数に対して送りつけているものと考えられます。このような請求には、毅然（きぜん）とした対応を取りましょう。

・身に覚えのない請求には、応じない
・「連絡せよ」と書いてあっても、連絡しない（電話番号など個人情報を知られないためにも、こちらからは絶対に連絡しない）
・万が一に備え、届いた書面などを保管しておく

身に覚えのないものなど、不審な請求が届いて心配な場合は、その請求書などを持参し、消費者センターまで相談下さい。

消費生活に関するご相談は消費者相談センターへ☎66・1111 内線464（市役所 生活環境課）

市民のページ

ぐるーぷ登場

OYATTO（オヤット）天文クラブ

気の合う仲間と星空に夢

オヤット天文クラブは、大矢戸にある天文台を拠点に、天体観測や星の研究などを行っているグループです。

平成三年に結成し、現在メンバーは七人。ユニークなグループ名は、天文台がある「大矢戸」の地名と、宇宙の不思議に「おやっと」驚く様子を掛けて名付けたそうです。

「気の合う仲間とわいわい言いながら、星を見ているときが何より楽しいです。季節や時間によって位置や輝きがさまざまに変化するので、いくら眺めていても飽きることはありませんね。望遠鏡を通すことで、日ごろ見慣れた星空が、まったく違うものに見えるんですよ」と会長を務める川崎利夫さん。

少しでも多くの人に天体観測の楽しさを知ってもらおうと、天文台を開放して星空観察会を開催。昨年三月の火星を見るイベントには、約百人もの人が集まったそうです。そのほか小学校や公民館の依頼に応じ、天文教室や出前天体観測を行うなど、幅広く活動しています。

このような活動が認められ、昨年九月「星空の街・あおぞらの街全国協議会」で、会長賞を受賞しました。

「この受賞が、全国の天文グループとの交流につながるとうれしい」「もっとたくさんの子どもたちに星の魅力を知ってもらえるよう、さらに活動の幅を広げていきたい」と張り切る皆さん。

「近い将来、みんなで海外へ出掛け、日本では見ることができない南十字星やオーロラなどを、じっくり観察してみたいですね」と夢を膨らませていました。

天文教室や出前天体観測の申し込みは、会長の川崎さん（☎65・0724）まで。

今月のスナップ

大きな声で「ハイ」
（ふるさとかるた予選会）

■「広報おおの」では、皆さんの活動や意見など、さまざまな内容を募集しています。あなたも紙面に参加しませんか。
〒912－8666大野市天神町1－1市役所情報広報課広報広聴係（☎66・1111　内線441）
yamabiko@city.ono.fukui.jp

ちょっとおしえて

税金Q&A　その⑦

農業所得の確定申告 収支計算へ

平成十六年分の確定申告から、農業所得の計算方法が変わると聞きました。どのように変わるのでしょうか。

これまで、高齢農家や規模の小さい農家が確定申告を行う場合、農業所得を計算する目安として「農業所得標準」を使うことができました。

しかしこの農業所得標準が廃止され、平成十六年分から「収支計算」での申告へと変わります。

収支計算とは？

収支計算とは、一年分（一～十二月）の収入金額から必要経費を差し引き、実際の所得金額を計算する方法です。

所得金額＝収入金額－必要経費

収支計算には、伝票や領収書など、収入や経費が分かる書類を保管し、記録することが必要となります。

●収入となるもの
・コメや野菜などの販売代金
・家で食べる農産物
・その他、農業に関する収入

●必要経費となるもの
・苗や肥料、農薬などの費用
・農業施設や農業機械などの減価償却費、修繕費
・田んぼや農業施設などにかかる固定資産税
・土地改良事業の負担金
・田植えや刈り取り作業などの委託料
・農業にかかる動力光熱費
・その他、農業に関する費用

問い合わせ先　税務課市民税係（☎66・1111内線424）大野税務署個人課税部門（☎66・2134）

※確定申告までの流れ
①収入と経費が分かる書類を保管し帳簿に記録
←
②記録した金額を項目ごとに集計
←
③集計した金額に基づき収支内訳書を作成
←
④収支内訳書に基づき、確定申告書を作成
←
⑤収支内訳書と確定申告書を税務署に提出

こんにちは

ベンチプレスでサブジュニア日本新

武井天（たけい てん）さん（高校二年生・茜町）

武井天さんは、昨年十一月に開かれた北信越ベンチプレス選手権大会の男子五十六㌔級に出場し、百〇六㌔のサブジュニア（十四～十八歳）日本記録を樹立しました。

このベンチプレスは、バーベルを持ち上げるパワーリフティング競技の一つで、台にあお向けに寝た状態で行うものです。パワーリフティング競技には、このほか、バーベルを肩に担いで立ち上がるスクワット、床に置いたバーベルを垂直に引き上げるデッドリフトがあり、三種目の合計重量で記録を競い合います。

武井さんが本格的にこの競技を始めたのは、高校一年生の夏休み。父親で世界選手権三位の実績を持つ康弘さんの指導もあり急成長を遂げ、当初、三百十五㌔だった自己記録が、わずか一年半で四百二十四㌔まで伸びました。

その結果、昨年はベンチプレスの大会で三回にわたり日本記録を更新。八月に開かれた、全日本サブジュニアパワーリフティング選手権大会では、初出場・初優勝の快挙を成し遂げました。

「自分の限界に挑戦し、一つひとつ壁を突破していくところが魅力。練習を積み重ねた結果がはっきりと数字に表れ、張り合いとなります。試合では、一瞬の集中力と瞬発力が重要です。狙っていたとおりの記録が出せたときは、最高にうれしいですね」

今年は体の成長に合わせて階級を上げ六十七・五㌔級に挑戦。「今年の夏開かれる、世界選手権の舞台に立つことが目標です。そのためには、まず全日本選手権で優勝すること。自分の力を信じてこれからも頑張ります」と、練習に汗を流していました。

よんでみねの図書館の本

『北陸酒紀行』

北陸電力企画　橋本確文堂刊

何かとお酒を飲む機会が多いお正月。今回は北陸三県の日本酒をまとめた本を紹介します。

作り手や原料、製造過程など、さまざまな視点から北陸の酒のおいしさを分析。各県の酒の甘辛度や濃淡度を、表や数値を使って分かりやすく比較しています。

北陸には、日本酒の味を生かす独特の発酵食品が多く、陶器や漆器などの酒器もそろっていることから、酒と肴（さかな）と器とをつなぐ洗練された「酒文化」が培われてきたと説明されています。

酒にまつわる話を読みながら、じっくりと地酒を楽しむのも良いかもしれませんね。

おおのっこりぽーと!!

体験通し“ふるさと”学ぶ

六呂師小学校

六呂師小学校では身近なところから地域を学ぼうと、全児童が二つのグループに分かれ「ふるさと学習」に取り組んでいます。

その一つ「ファイト隊」は「牛」をテーマに、新聞作りを行っています。

まず一学期は学校近くの牧場を訪ね、機械を使った乳搾りや、子牛にミルクを飲ませる作業を体験。そのほか「一日に出る牛乳の量は」「体重はどれくらいか」「何を食べるのか」など、興味を持ったことを順番に質問しました。

二学期は「ミルク工房奥越前」に出掛け、アイスクリームの作り方を取材。実際に調理をしながら、材料や手順を細かく記録しました。

もう一つの「元気隊」は「六呂師の水中生物」がテーマです。川や田んぼなど、水辺の生き物を探し、オリジナルの図鑑作りを進めています。

一学期は、田んぼやプールなど近場を、二学期には、地元を流れる唐谷川の調査を行いました。特に川では、タニシやプラナリア、カワゲラの幼虫など、約十種類の水中生物を発見。体長を測り、色や形をじっくり観察したほか、学校でインターネットや図鑑を使い、それぞれの特徴をさらに詳しく調べました。

三学期、いよいよ新聞と図鑑作りの総仕上げ。保護者や地域の人たちを招く発表会に向け、みんな張り切って準備を進めていました。

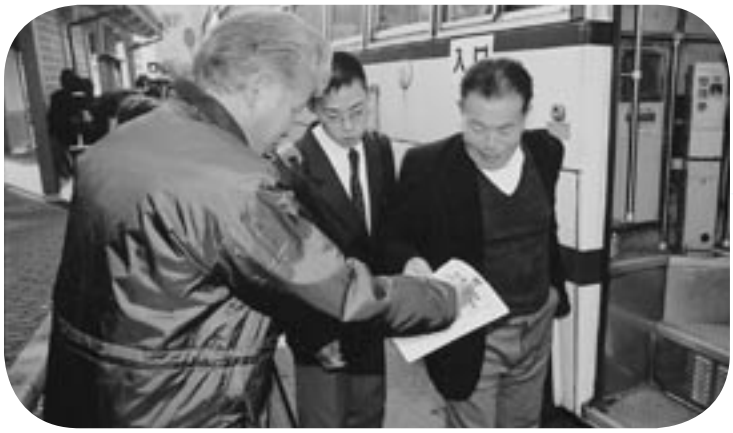
話題の広場

不法投棄物を一斉撤去

土打地係の九頭竜川河川敷で11月16日、不法投棄されたごみの一斉撤去が行われました。地域の人や県廃棄物不法処理防止連絡協議会のメンバーなど約60人が参加。約2時間で自転車やテレビ、農業用ビニールなど、4㌧トラックで3台分ものごみが回収されました。

親ぼく深め読書もっと楽しく

日ごろ読書に親しんでいる人たちの親ぼくを深めようと、11月15日に図書館で「第27回奥越合同読書大会」が開かれました。この日は、当市出身の詩人・正津勉さんによる講演も行われ、参加した約30人が熱心に聞き入っていました。



開業55周年で利用促進ＰＲ

路線バス大野線（福井－大野間）が、11月26日に開業55周年を迎えました。「越美北線と乗合バスに乗る運動を進める会」のメンバーらが、チラシや記念品を手渡し、乗客一人ひとりへ利用促進を呼び掛けました。

そぞろ歩きで風情満喫

着物姿でまちなか散策を楽しむイベント「小京都着物でそぞろ歩き」が、11月16日に開かれました。県内各地から参加した約30人が「越前大野小京都物産五番まつり」でにぎわう五番通りや七間通りを歩き、小京都の風情を満喫していました。

下黒谷ふれあい会館落成

下黒谷ふれあい会館が11月18日に落成しました。木造平屋建ての建物は、面積約182平方㍍で総事業費は約2千4百万円です。今後、むらづくりの活動拠点として、地域の会合や研修などに利用されます。

情報広報課広報広聴係☎66・1111

話題の広場

遊歩道のさく倒し（11月27日）

麻那姫像の雪囲い（12月1日）

観光地も雪に備え

本格的な積雪シーズンを前に、麻那姫像の雪囲いや「仏御前の滝」に続く遊歩道のさく倒しなどが行われました。

かしこい消費者になろう

生活に密着した問題から、消費に関する知識などを知る「わくわく奥越消費者フェスタ2003」が、11月27日～12月2日に開かれました。消費トラブルに関するパネル展示や、悪徳商法の対処法を紹介した紙芝居など、さまざまな内容から知識を学んでいました。

共同農業の拠点施設完成

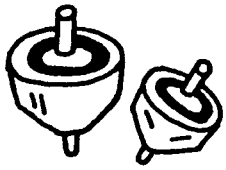
農事組合法人「アバンセ乾側」が建設を進めていた「麦・ソバ用乾燥調製施設」と「乾側地区地域農業管理施設」が完成し、11月23日に竣工式が行われました。今後、担い手育成の研修や米パンの製造販売など、幅広い活動の拠点として利用されます。

「活性化会議」がまちづくり学ぶ

大野市経済活性化会議の第2回全体会が11月27日に文化会館で開かれました。「歴史的な資源を生かしたまちづくり」や「民間まちづくり機関設立」など具体的な講演内容に、各種産業団体や組合から参加したメンバーが熱心に聞き入っていました。

身近な話題をお知らせください。

お知らせ 1月



市営住宅の入居者募集

都市整備課

募集団地 西里団地
規格 3K風呂無・トイレ有
募集戸数 1戸
家賃 月額6700円～1万1200円
資格 一定の収入基準以内で住宅に困っている人
申込期限 1月23日㈮
その他 町家住宅も若干空き部屋あり
申し込み・問い合わせ先 都市整備課住宅緑地係（☎66・1111内線356）

農業委員会委員選挙人名簿登載申請受け付け

市農業委員会

農業委員会では、毎年1月1日現在で選挙人名簿の調製を行っています。申請書は区長または農家組合長を通じて配布されます。

次の要件に、当てはまる人で、まだ申請書が配布されていない場合は、農業委員会事務局まで連絡ください。

選挙権資格要件
①市内に住所を有する人（平成16年1月1日現在）
②満20歳以上の人（平成16年3月31日現在）
③10アール以上の農地耕作者、同居親族で年間おおむね60日以上の耕作従事者

問い合わせ先 市農業委員会事務局（☎66・1111内線311）

20歳になれば国民年金

市民課

成人式を迎える皆さんには国民年金加入という社会的責任が加わることになります。

現在、日本に住所を持つ20歳から59歳までの人は、原則として国民年金に加入することになっています。

学生や自営業者、フリーターの人は、市役所へ国民年金加入の届け出を行いましょう。

すでに就職し厚生年金や共済組合に加入している人は、同時に国民年金にも加入していることになりますので、個人での加入手続きは不要です。

国民年金は、皆さんが年を取ったときの所得保障となるのはもちろんのこと、事故や病気で重い障害が残ったときには生活保障となります。

20歳になったら、必ず加入手続きを行い、保険料をきちんと納めましょう。

また収入が少ない学生で、一時的に保険料を納めることが困難な人には、届け出をすることで納付が猶予される「学生特例制度」があります。印鑑と学生証を持参し、手続きを行ってください。

問い合わせ先 市民課年金係（☎66・1111内線456）

4期分の介護保険料納期は2月2日まで

福祉課

平成15年度4期分の介護保険料の納期限は、2月2日㈪です。市内に住所のある65歳以上（第1号被保険者）で、年金から介護保険料を天引きされていない人は、金融機関へ納付書を持参し、直接納付してください。

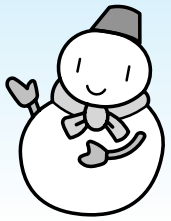
また口座振替を利用している場合は、納期限までに必ず口座残高を確認ください。

問い合わせ先 福祉課高齢福祉係（☎66・1111内線482）

ご協力をお願いします 積雪期のごみ収集

①「ごみ」は必ず収集日の朝8時までに出してください。
②収集作業がしやすいようステーション周囲の除雪をお願いします。
③「ごみ」は各町内の指定されたステーションへ出してください。ほかの地区のステーションへは、絶対持ち込まないでください。
④「ごみ」の収集は、積雪や道路事情などで、若干遅れることがあります。ご了承ください。
⑤一時的に大量に出る「ごみ」は、クリーンセンターへ直接持ち込んでください。
⑥空きビンは、冬期間（1・2月）回収しません。3月の回収日まで各家庭で保管してください。

問い合わせ先
クリーンセンター（☎65・6120）



ご協力ください 児童虐待の早期発見

福祉課

児童虐待とは、親または親に代わる養育者が、子どもの心や体を傷つけたり、健全な成長や発育を損なわせたり、放任や無視など、子どもが育つ過程にマイナスの影響を及ぼす行為です。

児童への虐待は子どもだけではなく、親からのSOSのサインともいえます。見つけたり気が付いたりした場合は次の機関まで連絡ください。

連絡先 県総合福祉相談所（☎0776・24・5138）▼奥越健康福祉センター（☎66・2076）▼市役所福祉課児童福祉係（☎66・1111内線475）

屋根雪下ろし作業単価

総務課

11月20日に開かれた市克雪市民会議で、今冬の屋根雪下ろし標準作業単価が次のとおり決まりました。

標準作業単価　1万2500円
これは屋根面積約76平方㍍（23坪）当たりの単価で、排雪作業は含みません。原則として弁当・用具などは作業者の持参となります。交通費は求人者の実費負担です。

問い合わせ先　総務課行政係（☎66・1111内線244）

障害者の制度で改正 有料道路の割引など

(財)道路サービス機構

障害者に対する有料道路の割引制度が改正されました。

この制度では、割引証が廃止され、身体障害者手帳または療育手帳の提示で割引を受けられるようになりました。

そのため新たに手続きが必要となりますので、福祉課で申請を行ってください。

また、現在使用している割引証の有効期限は、5月31日までです。有効期限内に申請を行ってください。

申請に必要な書類　身体障害者手帳、療育手帳、自動車検査証、運転免許証（本人が運転する場合）

改正点
①割引証を廃止し、身体障害者手帳または療育手帳を提示するだけで割引を適用
②ETC（ノンストップ自動料金支払いシステム）利用時に割引を適用
③割引措置の有効期間（2年間）を設定

対象者
①本人が運転する場合
身体障害者手帳の交付を受けているすべての人
②介護者が運転する場合
第一種身体障害者手帳または療育手帳Aの交付を受けている人

割引率　道路利用料金の5割

●その他助成制度
割引制度の適用を受けている人がETC車載器を購入する場合、その購入代金の一部が(財)道路サービス機構より助成されます。
※既にETC車載器を持っている人も対象

人数　全国で先着15万人

助成額　1万円

申請・問い合わせ先　福祉課社会福祉係（☎66・1111内線473）

わが街の　安全・安心　110番

1月10日は「**110番の日**」です。
あなたの110番が事件の早期解決につながります。

110番通報6つのポイント
①何がありましたか（事件名）
②どこでありましたか（場所）
③いつごろありましたか（時間）
④犯人の特徴（人相など）
⑤今どうなっていますか
⑥あなたの住所、名前、携帯電話の番号など
・携帯電話からの通報は切らないで。呼び返しができなくなります
・県境付近での携帯電話による通報は、隣接の警察に入ることがあります
・いたずら電話はやめましょう

なお、急ぎではない各種相談ごとなどは、大野警察署（☎65・0110）または（☎#9110）を利用ください。

エキサイト広場からのお知らせ

●アリーナ利用調整会議

平成16年度のアリーナ（体育館）の円滑な利用を目的に、利用団体の日程調整を行います。平成16年度にアリーナを利用する予定のある団体は必ず出席してください。なお利用にあたっては、県や市、全国大会や北信越大会などの日程を優先します。

日　時　2月27日㈮午後7時～
場　所　エキサイト広場
その他　参加を希望する団体は「使用許可申請書」に使用の希望予定日を記入し、提出してください（用紙はエキサイト広場にあります）
　日程が重なり、変更をお願いする場合がありますので、会議には団体の責任者が出席してください
申請書提出締切日　2月20日㈮午後5時まで

●ビームライフル射撃教室

日　時　1月24日～2月21日毎週土曜日（全5回）
午後1時30分～3時30分
対　象　中学生以上（初心者歓迎）
定　員　20人
参加料　200円（保険料含む）
※ズックなど上履きを準備し、運動できる服装で参加

●リズム&ストレッチ教室

日　時　2月6日～3月5日毎週金曜日（全4回）
午後7時30分～9時
対　象　小学生以上（初心者歓迎）
定　員　30人
参加料　200円（保険料含む）
※飲み物・タオルを準備し、運動できる服装で参加

申し込み・問い合わせ先　エキサイト広場（☎66・1433）
※問い合わせ時間：午前8時30分～午後5時

市民のうごき

		12月1日現在		前月比	
世帯数		11,937世帯		−8世帯	
人口		39,763人		−22人	
内訳	男	19,008人		−9人	
	女	20,775人		−13人	
11月中の異動		転入	49人	出生	18人
		転出	58人	死亡	31人

市内の交通事故状況（年頭からの計）

件数内訳		平成15年11月末	平成14年11月末	比較
総件数		640件	608件	+32件
人身事故	件数	147件	169件	−22件
	死者	3人	7人	−4人
	傷者	209人	221人	−12人
物損事故		493件	439件	+54件

大野ええとこ㉒

江戸末期から明治にかけて玉木治助（一八三九～一九一〇）が造った土人形。方言で人形を「デコンボ」といったことや、玉木家の屋号が「梅屋」であったことから「梅屋デコンボ」「梅屋人形」と呼ばれています。郷土歴史館でその何体かを見ることができます。

編集後記

市景観賞などの取材で、いろんな場所へ撮影に。住所を見ながら地図を頼りに出掛けてみると〝身近なところに、こんな景色が〟と驚くものばかりでした。何げない場所にある素敵な景色、そんな〝大野ええとこ〟を探しながらのんびり歩くのも良いかも（養）

景観特選おおの⑩

平成13年度から市が認定している、将来に残していきたいと思う大野らしい建築物や自然などを紹介します。

かべくらや・看板（本町五―十四）

三番通りに面し、石灯籠通りから南へ四軒目に位置しています。一見して古いものであることが分かる看板で、色や文字などに歴史や懐かしさが感じられます。

杉山魚店・看板（本町六―二十七）

三番通りに面し、石灯籠通りから北へ二軒目に位置。素朴な木製の看板が、白色の壁面に映え、町家風の造りである店舗と調和。落ち着いた雰囲気がかもしだされています。

風見鶏

明けて申の年。おごそかな鐘の音が新たな年に響き渡る。わが家で年初め恒例となっている、この鐘つき。親子そろって近所の寺に詣で、百八つのうち貴重な一つを突かせていただく。腹の底まで響く鐘の音を聞きながら一年のスタートを切る▼子どものころ、お正月は〝特別〟というイメージがあった。一番の楽しみは、祖母と母の特製おせち。色とりどりの縁起物が、黒塗りの重箱に行儀よく並んでいる。杵つきの雑煮は、きめも細かくよく伸びる。お正月ならではの味に舌鼓を打ち、皆で初春を祝う。三が日はどの店も休み、たこ揚げ、こま回し、かるたとりなど、のんびりとした中にも風情があった▼最近は違う。新春早々の初売りに街は人であふれ、コンビニではファストフードを求める人の列。おせちやおもちの出番は少なく、届く年賀状も印刷ばかりで味気ない▼ふと、わが家に目をやれば、刈りわらや庭の竹をあしらった手製のしめ縄飾りや門松。色つやも見事な鏡もちは昔ながらの杵つき。元日にはまず先祖にあいさつを済ませてから、あらたまって座敷でおせちを囲み家庭の味を楽しむ。「なんか、背筋がピンと伸びる感じ。いいよね、この雰囲気！」と子どもたち。奥越の地に特別なお正月は健在である▼大切な初節だからこそ、手間暇かけ、心を込める。これが子どもたちの五感にいつまでも残る、最高の〝お年玉〟ではないだろうか。（羽）

発行　福井県大野市・編集　情報広報課広報広聴係（☎0779・66・1111）